株式会社 昭和真空
SHOWA SHINKU CO., LTD.

真空装置用冷凍機/SUPCOLD社
Coolteqへの載せ替えのご提案

フロン排出抑制法が平成27年4月に施行されました。
これは真空装置向けの冷凍機に使用している冷媒ガスも一部該当致します。
ご使用の冷凍機が該当した場合、冷媒ガスの調達が困難となる事が予想されます。

また、取扱についても管理者（お客様）が定期的な点検の管理義務が必要となり、
ガス漏れ発生の際は報告義務が課せられます。

現在ご使用の装置を今後も末永くご使用頂く為、2020年フロン排出抑制法の
規制対象外の冷媒ガス（HFC冷媒）を使用した
SUPCOLD社のCoolteqへの載せ替えを行っては如何でしょうか。

Coolteq（クールテック）の特徴

・-140℃までコイルを冷却することが可能な冷凍機。
　冷却速度がNO.1(当社比較)
・HFC冷媒を使用（2020年規制対象外冷媒ガス。
・真空槽内の水蒸気トラップとして膜質の向上。
・排気速度短縮による生産効率向上。

※フロン排出抑制法とは？

オゾン層保護、地球温暖化対策の目的で、平成27年（2017年度）4月に全面施行されました。
これにより2020年以降、HCFCガス（R22冷媒）は先進国で生産、消費が禁止されます。
2020年以降、HCHCガスが使用されている*真空装置用冷凍機でガス漏れが発生した場合、
冷媒ガスの充填ができなくなります。
*対象となる主な機種：PFC-1100HC・PFC-660HC・PFC-550HC等（英語記号前の数字が「**0」であるもの）
　その他メーカーのものにつきましては、メーカーに冷媒ガスの種類をご確認下さい。

※フロン対策を行わなかった場合のデメリット。

2020年以降も、ガス漏れや故障が起きない限り使用を続ける事が可能です。但し・・・
ガス漏れが発生した場合の報告義務やガス補充が不可の為、冷凍機本体交換しか対応策がありません。
その為、突発的な金銭負担を強いられる事になります。また、冷凍機本体交換も長期間を要します為、
長期間の生産停止となります。

詳しい説明やお見積り・お問い合わせは、下記連絡先までお問い合わせ下さい。

株式会社　昭和真空　　サービス部　SE１課
〒252-0244　神奈川県相模原市中央区田名3062番地10
電話　042-764-0372
maintenance-repair@showashinku.co.jp